

第46回

新作発表会
と販売会

角館町

樺細工

伝統
工芸展

【テーマ：木の葉】

樺細工の伝統と技法を一堂に公開！

JIS第1水準漢字

樺

14画 音力 訓 かば

意味

① かば。かばのき。カバノキ科の落葉高木。
② かば色。赤みを帯びた黄色。

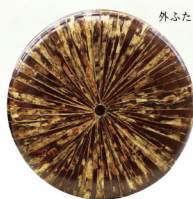
部首

「木」（きへん）

「樺」から始まる言葉 ▲ 樺細工（かばざいく）
秋田の角館の佐竹北家によって秋田県北部の阿仁地方から角館に技法が伝えられたとされ、
藩政時代は下級武士の副収入源となっていた。18世紀末から始まっており伝統は200年
を超えるとされる。これが、地域の職人の工房を通じて現代まで伝わっている。



第45回角館町樺細工伝統工芸展（テーマ：つばみ）
最高賞の知事賞に選ばれた鈴木保さんの作品「茶筒『蔵』」



外ふた



内ふた



内底



外ふたと本体の隙間からすーっと空気が逃げながら
びたりと合口が閉まる瞬間が心地よい。

平成30年

日時

10月19日(金)～25日(木)

午前9時～午後5時

場所

角館町樺細工伝承館

主催 角館町樺細工振興育成協会

共催 仙北市・角館工芸協同組合

お問い合わせ先 仙北市商工課 TEL.0187-43-3351 FAX.0187-54-4102

後援・協賛

秋田県、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会、秋田県伝統的工芸品等産業振興協議会、
角館町樺細工問屋会、角館樺工芸製作者協会、東北森林管理局、秋田県議会、仙北市議会、
秋田魁新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、
一般社団法人田沢湖・角館観光協会、仙北市商工会